



かたぐい



令和2年度
第5号

2020. 5. 19

学校教育目標

夢ふくらませ 心かがやく

交通安全教室 自分のからだは、自分で守ることを学びました！！



ご協力いただいた方々

15日（金）の交通安全教室では、駐在所のKさんと交通安全協会のKさんをはじめとする6名の方々にご協力をいただき、交通安全についての講話いただいたあと、特設コースでの実技演習を行いました。

1・2年生は様々な場面を想定しての安全に歩く演習、3年生以上は安全に自転車を利用する演習をしました。どの子どもたちも、駐在所のKさんから教えていただいた、「安全確認」に気を付けながら、真剣な表情で参加していました。中には、安全確認

をしているつもりでも、もっといいいにするよう指摘を受ける子どももいましたが、そのアドバイスを素直に受け取り、自分の実践につなげていました。

最後に行った、終わりの会では、代表の子どもたちから「今回は歩く練習をしたが、自転車を使うときも安全確認をしたい」「実際に自転車に乗るときも、今日のように安全確認をがんばりたい」といった前向きな感想が聞かれました。学んだことを日常の生活の中で使っていこうとする気持ちを大切に、このあとの交通安全に役立ててほしいと思います。

交通安全協会の方々には、安全教室実施前に子どもたちの自転車を点検もしていただきました。大きな不具合はなかったようですが、タイヤの空気圧が不足している自転車が数台あり、調整していただきました。タイヤの空気圧は自転車の安定に欠かせないので、ご家庭でも時折、空気圧を確認してほしいということでした。交通安全協会のみなさん、駐在所のKさんには、子どもたちの安全指導のために、大変ご難儀をおかけいたしました。ありがとうございました。



★駐在所のKさんのお話

- 安全確認を忘れずに。
- 安全点検をしよう。
(特にタイヤの空気圧)
- 安心してお話を聴こう。
…大人の方が教えることは、
みんなをよくするために。
だから、お話を聴いてほしい！



自転車の運搬にご協力いただき、ありがとうございました。